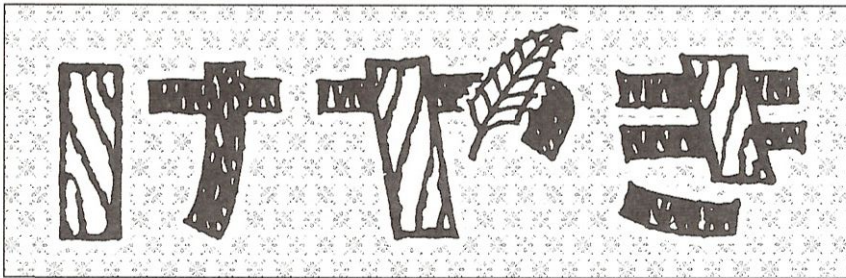


岩手県立盛岡となん支援学校 同窓会

所在地 岩手県盛岡市手代森6-10-14
電話 (019) 623-3907(代)
FAX (019) 654-6192
発行者 岩手県立盛岡となん支援学校同窓会事務局



会長あいさつ

同窓会会長 近藤 光一

会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

私も、養護を卒業して42年が経過し61歳になりました。髪も薄くなり腹も出てすっかりオジサンになりました。今はもう3人の孫がおります。

卒業当初は2本足で歩いていたのが、20歳頃にハンディスキーと出会いあししげく冬のゲレンデに繰り出していたのですが、ある日良い方の足を複雑骨折してしまい今は両松葉の生活をしております。

学校の周りの様子もだいぶ変わり、震災後宮古に通じる106号線の高規格道路整備のため学校の体育館の横には大きなトンネルができてつあります。リンゴ園やぶどう畑だった裏山の散歩道が大きく様変わりしてしまいました。また、数年前卒業式にお邪魔させて頂き、開式の全員起立の時には生徒の2名のみが自分で立ており、他全員が着席や車イス使用で一人に一人先生が付き添うような様子でした。

今の私とはというと、訓練校(1年) ↓ 一般企業(10年)

同窓会会長 近藤 光一

↓独立(会社設立24年) ↓ 倒産 ↓ 就労継続A型事業所(5年)。そして、今年4月から労働局の委託による「盛岡広域圏障害者地域生活支援センター(ママ夢)」の中で障害者就労支援ワーカーとして、3障害の方の就職のお手伝いをしております。仕事の中では卒業生も担当しており、法定雇用率の推進や企業の理解も進んでいるとはいえ、職場定着率については社内のコミュニケーション等の問題もあり、まだまだ改善しなければならぬ課題が多いと感じます。就労についての悩み事がありましたら気軽に声をかけてください。

前回の会報でもご案内した通り、障害の重度化により医療的ケアが必要になってきました。療育センターが矢巾に移転することに伴い、盛岡となん支援学校も移転・併設することになりました。校名は今までどおり「盛岡となん支援学校」として残るそうです。

このたびの移転に合わせ同窓会も開催しますのでぜひ参加してください。ここ数年の同窓会入会者も重度の方が多

くなり、総会等に参加したくてもご自身だけでは参加できない問題が出てきております。以前より問題提起させて頂いておりました、同窓会に「ご家族(祖父母・両親・兄弟)の加入」について、今現在、私個人の考えとして、この移



校舎移転の年を迎えて

校長 清水 利幸

同窓会会員の皆様におかれましては、日頃より母校の発展と特別支援教育の振興に、深いご理解と力強いご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。申し遅れましたが、私は今年度赴任しました校長の清水利幸です。かつて都南分校、となん校でお世話になりました。今年が三度目の勤務となります。今年は皆様ご存知のとおり、住み慣れたここ手代森の地を離れ、療育センターと共に矢巾町に移転いたします。医療と教育の新たな連携を展開し、児童生徒の成長を支える教育の一層の充実を目指して、教職員一同頑張ります。

今後の予定としましては、9月に職員対象の「内覧会」があります。これまで限られた者しか中に入る機会がありません

転を契機に議決権(一家族一票)も含めて認める方向で進めていきたいと考えております。会報をご覧になった会員の皆さま、賛否や運用・活用方法についても忌憚のないご意見や斬新なアイデアを事務局までお寄せください。

でしたので、ようやく引っ越しのイメージを全員で共有できるように入ります。10月に入ると、12日に保健福祉部と県教育委員会による「定礎式」、19日には「引き渡し」が行われます。

その後、学校では12月19日に「手代森校舎お別れ式」を行った後、児童生徒は冬季休業に入ります。翌20日には新センター、新校舎の落成式が予定されています。

同時に本格的に引っ越し作業に入ります。そして、平成30年1月17日、「開始式」で新校舎での学習をスタートします。

新しい環境に敏感な児童生徒です。大人の混乱による影響を最小限に止めるよう努力していきたいと思っております。同窓会の皆様には暖かく見守っていただければ幸いです。



新校舎完成予想図



案内図

岩手県立盛岡となん支援学校
新住所 紫波郡矢巾町大字藤沢第2地割29番地1



盛岡となん支援学校 「平成29年度 けやき祭」のご案内

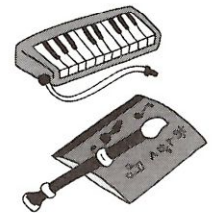
昨年度はいわて国体があったので「けやき祭」はありませんでした。今年度は2年ぶりの開催となります。今回は新校舎への移転が控えていますので、この校舎では最後の「けやき祭」開催となります。皆様のご来場をお待ちしております！

「平成29年度 けやき祭」

テーマ **最後の校舎 ～心をひとつに思いをこめて～**

期 日 平成29年10月14日（土）
場 所 岩手県立盛岡となん支援学校
内容・日程

開会式	9:15
ステージ発表（小学部、中学部）	9:25～11:25
作品展示（随時）	
販売活動（高等部・施設作業所）	11:30～14:00
閉会式	14:10



「ガンバってます！」

高橋博幸さん（平成9年度卒）



平成9年度卒の高橋博幸さんは母校である岩手県立盛岡となん支援学校で学校事務主事として勤務しています。同窓会役員としても庶務を担当しています。

事務関係の仕事はいろいろと忙しいですが、専用デスクでのパソコン作業など毎日頑張っています。特に今年は学校の移転があるので本当に大忙しです！

<趣味>

映画鑑賞、音楽鑑賞

<みなさんに一言>

現在、母校の事務室で勤務していて11年目になります。来年1月の移転に向けて、忙しく勤務しています。これから通勤が更に大変になりますが、頑張ります！



同窓会年会費（平成 29 年度分）
の納入について

同窓会年会費の納入についてご案内いたします。

今年度分の年会費 1,500 円を同封の振込用紙にてお振込みくださいますよう、お願いいたします。

お振込口座 ゆうちょ銀行口座
口座番号（記号）18340
（番号）11122441
口座名 岩手県立盛岡となん支援学校
同窓会

他金融機関からの振込みの場合
（店名）八三八（読み ハチサンハチ）
（店番）838（預金種目）普通預金
（口座番号）1112244

お振込みの際の手数料について
・郵便局の「ゆうちょ窓口」で現金でお振込みの場合、手数料 540 円がかかります。
・「ゆうちょ口座」のキャッシュカードがあり、ATMからのお振込みの場合、手数料はかかりません。



平成 28 年度 同窓会 決算書

1 収入の部				
項目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	備考
前年度繰越金	440,392	440,392	0	
同窓会入会金	13,000	11,000	△ 2,000	1000円×11名
同窓会費	105,000	86,500	△ 18,500	1,500円×41名 2,000円×1名 3,000円×2名 5,000円×1名 7,500円×1名
雑収入	8	44	36	預金利子
計	558,400	537,936	△ 20,464	

2 支出の部				
項目	本年度予算額	本年度決算額	増 減	備考
事業費	150,000	60,480	89,520	同窓会会報印刷代
通信費	100,000	58,518	41,482	同窓会会報封筒・郵送代、同窓会会報原簿依頼切手代、全国障害者スポーツ大会出場個別用封筒代
饂別	40,000	60,000	△ 20,000	全国障害者スポーツ大会出場 6 名
慶弔費	20,000	0	20,000	
会議費	45,000	6,440	38,560	役員会茶菓子代
予備費	203,400	0	203,400	
計	558,400	185,438	372,962	

3 収支額
（収入の部）537,936円－（支出の部）185,438円＝（残高）352,498円
残金は次年度に繰り越します。

平成29年3月28日
会計担当 鈴木 思子

決算について監査の結果、適正であることを認めます。

平成29年3月28日
会計幹事 藤澤 浩子
熊谷 佳久

岩手県立盛岡となん支援学校 同窓会 役員名簿	会 長 近 藤 光 一 （昭和50年度卒）	副 会 長 松 館 正 雄 （昭和52年度卒）	“ 川 畑 昌 子 （昭和55年度卒）	庶 務 高 橋 健 （平成8年度卒）	“ 高 橋 博 幸 （平成9年度卒）	会 計 祝 井 澤 口 秋 子 （平成3年度卒）	会 計 監 査 藤 澤 浩 子 （昭和53年度卒）	“ 熊 谷 佳 久 （昭和61年度卒）	事 務 局 （盛岡となん支援学校内） 中 村 嘉 代 子 （総務部長）	小 松 敬 一 （同窓会担当）	里 館 健 （会計担当）
---------------------------	--------------------------	----------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------------	------------------------------	------------------------	--	--------------------	-----------------